

【日本サイコオンコロジー学会 研修セミナーのご案内】

日本サイコオンコロジー学会では、昨年に引き続き、本年も学会総会にあわせて研修セミナーを開催いたします。まだ詳細な内容は決定しておりませんが、下記の要綱で、3つのコースを用意する予定です。2009年8月頃より、Web上での事前受付を行う予定で鋭意準備を進めております。奮って御参加下さい。

なお内容その他は今後変更の可能性もありますので、Web(<http://www.c-linkage.co.jp/jpos22/seminar.html>)にて最新の情報を御確認頂けますと幸いです。

記

日時：平成21年9月30日（水） 13:00～18:00(予定)

場所：メルパルク広島

主催：日本サイコオンコロジー学会

募集人数：精神腫瘍医コースは200名以内、看護師、心理士コースは100名以内を予定しています。

参加費用：

精神腫瘍医コース：日本サイコオンコロジー学会会員 10,000円、非会員 12,000円

心理士・看護師コース：日本サイコオンコロジー学会会員 5000円、非会員 7000円

申し込み方法：2009年8月上旬に、申し込み専用インターネットページを開設予定です。以下のページから最新の情報を御確認下さい。

<http://www.c-linkage.co.jp/jpos22/seminar.html>

【精神腫瘍医コース】

本年度より、日本サイコオンコロジー学会は『登録精神腫瘍医』制度を開始することになりました。本制度の目的のひとつとして、患者さんや御家族が安心して受診できるような、ある程度の臨床研修を有し、サイコオンコロジー臨床に対して高いモチベーションを持つ精神腫瘍医を育成することにあります。

本「JPOSサイコオンコロジー研修会」の受講は、その『登録精神腫瘍医』の要件のひとつに含まれております。この研修会の位置づけの変更に伴い、本研修会の内容も、はじめて志すかたからベテランの方まで学べるようなプログラムから、『登録精神腫瘍医』となるために必要な知識・技能・態度を共有する場であることも念頭に、ややレベルアップした内容に変更いたしました。

研修会の対象として、『登録精神腫瘍医』の取得を検討されておられる先生方を念頭には置いておりますが、そうでない方でも御参加頂けますので、ふるって御参加下さい。

〈対象者〉

- ①『登録精神腫瘍医』を目指す精神科医・心療内科医
- ②①の方を念頭に置いた内容となっておりますが、医療者であれば職種などによらず参加できます。

〈内容（予定）〉

以下のような講演を予定しておりますが、概論以外は基礎的系統講義というよりも、本領域における Hot topic や、経験者においても困難を有するような問題を取り上げるような内容を予定しております。

予定テーマ：サイコオンコロジー概論、緩和医療概論、不安・抑うつ、緩和ケアチームの立ち上げと運営概論、せん妄、家族・遺族への対応、がん医療におけるコミュニケーション

【心理士コース】

今回の研修会では、「うつ状態の鑑別」「乳がんの検査から治療まで」「心理士の効用と限界」といった3つのテーマをとりあげ、講義およびグループディスカッションを行う予定です。これらの内容は、日々の臨床に役立つことができるように症例を通してより実践的に学ぶこと、患者の体験をより理解すること、心理士の役割について考えることを目的としております。どうぞ、この機会に、それぞれのスキルアップとお互いの交流のためにご参加ください。多くの心理職の方のご参加をお待ちしております。

〈対象者〉

- ①がん患者のケアにあたっている心理職
- ②①の方を念頭に置いた内容となっておりますが、心理職であればどなたでも参加できます。

〈内容（予定）〉

(1)うつ状態の鑑別（グループディスカッションと発表を含む）

国立がんセンター東病院臨床開発センター、小川朝生先生

(2)乳がんの検査から治療まで

広島大学大学院保健学研究科、片岡 健先生

(3)心理士の効用と限界（グループディスカッションと発表）

大阪大学コミュニケーションデザインセンター、平井 啓先生